

麻雀で全局降りするとどうなるか

芝浦工業大学 数理科学研究会

金本陸 八木橋晃一

平成 28 年 11 月 4 日

1 研究背景

麻雀をやっている、たまに自分は 1 回も上がれも振り込みもしなかったとき 2 位をとったりすることがあったので、全局降りても平均順位がそこそこ高くなるのではないかと思い調べてみようと思った。

2 麻雀のルール

各 4 枚ずつある 34 種類の牌を使って、各プレイヤーは牌の山から牌を 13 枚引き、そこから 1 枚引いて 1 枚捨てるのを繰り返し、役を完成させて上がるゲームである。上がるには 3 つ 1 組の面子を 4 つと、2 つ 1 組の雀頭を一つ作ればよい。

3 調査方法

自分で打ってみて統計をとることとする。また東風戦、半荘戦によって平均順位が変わるので、今回は東風戦に絞ってやることとする。

4 各牌の危険度表

ベタオリするときは科学する麻雀より、以下の危険度表に基づいて降りる

ランク	種類	危険度 (放銃率)
S	現物	0
A+	単騎字牌	0.9
A	該当なし	
B	スジ 1 9	2.9
C	単騎以外の字牌	3.4
D	スジ 2 8	4.8
	スジ 3 7	5.5
E	無スジ 1 9	6.3
	片スジ 4 5 6	7
	無スジ 2 8	7
F	無スジ 4 5 6	12.3

5 具体的な降り方

序盤は後々危険牌になりそうな牌を切っていく相手からの仕掛けが入ったらベタオリするという流れにする、具体的に以下の条件で降りていく。

(E 以下は切らずに)

- 他家からリーチが入る→ベタオリ
- 他家が 3 フーロする→ベタオリ
- 他家が 2 フーロする→7 巡目以降ならベタオリ, 6 巡目以前なら E,F は切らずに D から順に危険牌を切る
- 他家が 1 フーロする→10 巡目以降ならベタオリ, 7 ~9 巡目なら E,F は切らずに D から順に危険牌を切る, 6 巡目以前ならそのまま危険牌を切っていく
- 他家の仕掛けが全くない場合 10 巡目以降はなるべく他家が切った牌に合わせ打ちする、できないのであれば

場にたくさん切れてる牌 > 字牌

の順で、切る。

6 今後の課題

今回は東風戦しかできなかったので半荘戦の統計もとりたい。その上で全く降りない場合と全て降した場合ではどっちの方が平均順位が高くなるのかを調べたい。また降りるだけでは、平均順位においてあまり良い結果を残せない、今後は牌効率についても研究していこうと思う。

7 参考文献

[1] とつげき東北, 科学する麻雀, 講談社現代新書, 2004 年